

平成 29 年 9 月 12 日

技3通 17-013

設計施工基準第3条に係る結果通知書

日新工業株式会社 御中

株式会社 住宅あんしん保証

技術管理部



平成29年8月18日付で申請のあった、各種防水材料については、下記2. に掲げる部分が「あんしん大規模修繕工事瑕疵保険設計施工基準」に適合していませんが、申出書の審査の結果、同基準と同等の性能を有するものであることを確認いたしましたので通知いたします。

記

1. 対象工法

日新工業株式会社が供給する、「日本アスファルト防水工業協同組合仕様(クリンアス工法、ピロウエルド新熱工法、ベストーチ工法、クールエコ工法、勾配屋根工法)」「アスファルト環境対応型防水改修工法」「メルタン21防水工法」「カスタムEE工法」「プレストシステム」「マルエスシングル」「メカファイン」「NPシート2号防水工法」「セピロン防水工法」「リファージュ」を使用し、同社が定める施工仕様および基準に基づき施工されたもの。

2. 第3条申出に基づき審査を行った部分

雨水の浸入防止する部分のうち、次に掲げる部分。

【特約条項の付帯に係る防水工事】

- ① 防水工事に係る保険期間延長特約条項を付帯しようとする場合は、原則として、新築同等の防水性能を満たすものとし、次項から第4項までに適合するものとする。(第17条第1項)
- ② 陸屋根等の屋上部分の防水工事は、既存防水層部分を全部位撤去及び新設するものとし、新設する部分は次の各号に掲げるものとする。(第17条第2項)
- ③ 前項の規定にかかわらず、既存防水層部分の全部位撤去を行わない被せ工法による場合、既存下地の劣化状況及び水勾配等の確保に考慮して適切に補修を行うものとし、次の各号に掲げるものとする。(第17条第3項)

3. その他

- ・審査を行った部分の他は「あんしん大規模修繕工事瑕疵保険設計施工基準」に準拠することを条件とする。
- ・審査を行った部分に変更があった場合は、この書面の効力を失うものとする。
- ・保険契約申込みの際には通知書の写しをご提出ください。

注意)この通知書は、大切に保管しておいてください。

別表

平成29年9月11日

設計施工基準第3条申請仕様一覧表

技3通 17-011 17-013

名称	工法名	工法記号	構造(下地)	新築	改修
日本アスファルト防水工業協同組合 仕様	クリンアス工法	SC、SCI、SCM	RC、PC、ALC	○	○
		FC、FCI	RC、PC	○	○
	ピロウェルド・新熱工法	SP、SPI、SPM	RC、PC、ALC	○	○
		FP、FPI	RC、PC	○	○
	Sデッキアスファルトシステム	SDP、SDC	耐火認定デッキ	○	
	ベストーチ工法	ST、STI、STM	RC、PC、ALC	○	○
		FT、FTI	RC、PC	○	○
	クールエコ工法	SE、SEI、SEM	RC、PC、ALC	○	○
		FE、FEI	RC、PC	○	○
	勾配屋根工法	SL、SLI SK、SKI	RC、PC	○	○
Sデッキアスファルトシステム	クリンアス工法 ピロウェルド・新熱工法	SDC SDP	耐火認定デッキ	○	
プレストシステム	常温積層型アスファルト防水	PN、(PR)、PK	RC、PC、ALC	○	○
メルタン21防水工法	改質アスファルトシート防水トーチ工法	MFC、MTFC、MSC、 MTSC(MFA、MTFA、 MSA、MTSA、MSS)	RC、PC、ALC	○	○
カスタムEE工法	改質アスファルトシート防水(常温粘着工法)	EFC、ESC (EFA、ESA、ESS)	RC、PC、ALC	○	○
アスファルト環境対応型防水改修工法	常温積層アスファルト防水	RC、RAC	RC、PC、ALC	(○)	○
	改質アスファルトシート防水(常温粘着工法)	RN	RC、PC、ALC	(○)	○
	改質アスファルトシート防水(トーチ工法)	RT	RC、PC、ALC	(○)	○
	改質アスファルトシート防水(機械固定工法)	RM	RC、PC	(○)	○
	改質アスファルトシート防水+カレタン複合工法	MT	RC、PC、ALC	(○)	○
	カレタンゴム系塗膜防水	PR	RC、PC、ALC	(○)	○
マルエシングル	アスファルト防水	SN(SS)	RC、PC	○	○
メカファイン	塩化ビニル樹脂系シート防水	MF、MFCR	RC、PC、(ALC)	○	○
NPシート2号防水工法	加硫ゴム系シート防水	NP	RC、PC、ALC	○	○
セピロン防水工法	カレタンゴム系塗膜防水	UF、UD、UM、UB	RC、PC、ALC	○	○
リファージュ	カレタンゴム系塗膜防水	RF、RFN、RD、RB、RM	RC、PC、ALC	○	○
備考	上記工法においては、速やかな排水が確保できる場合において下地勾配を1/100とすることができる。				
	※公共建築工事標準仕様書・公共住宅建設工事共通仕様書				

※これらのうち、仕様ごとの詳細については日新工業株式会社にご確認ください。

※工法記号の()内記号は改修仕様。

※新築の()付○は、新築でも仕様変更により施工可ですが、リフォーム及び大規模修繕に適用。